

令和6年4月11日

記者発表

「わかやま成長産業開拓ビジョン」をとりまとめました

1. 本ビジョンの目的・趣旨

- 気候変動をはじめ、世界情勢が急速に変化する今、潮流を捉え、地域特性を生かしながら、いち早く変化に対応することができれば、県内に成長投資を取り込んで、課題先進県から脱炭素先進県へと飛躍し、魅力的な地域を実現するチャンスです。
- チャンスを逃さず、「将来の中核産業として地域に成長産業の集積の土台を築き、和歌山がGX実現先進県、脱炭素社会先進県となる」ことを目指して、昨年11月より、3回に渡って「わかやま成長産業開拓ビジョン検討会」を開催し、この度、行動の羅針盤となるビジョンをとりまとめました。

2. わかやま成長産業開拓ビジョンの概要

- 将来ありたい姿を、「魅力溢れる自然文化、豊かな暮らし（＝住みたい場所）とともに、脱炭素社会の中心産業（＝やりたい仕事）が存在し、将来世代にとっての誇りと希望の拠り所となる」と掲げ、将来の和歌山を担い、かつ、脱炭素の未来社会の根幹を支えると期待される成長産業の候補を明らかにしたうえで、成長産業を開拓し、将来の和歌山のありたい姿を実現するために必要となる取組を示しました。

3. 成長産業の候補

- 第二次産業のトランジション
カーボンリサイクル燃料／蓄電池・次世代自動車／再生可能エネルギー（洋上風力）
- 第一次産業の高度化
ロケット・宇宙／資源循環（木質バイオマス・再生利用）
- 第三次産業の創出

4. 本ビジョンの実現に向けた次のアクション

- 成長産業の開拓・集積に向けて、GXに積極的に取り組む投資意欲の高い企業へのアプローチに引き続き努め、時間を要する取組にはできるかぎり早期に着手します。
- 新たな和歌山県総合計画の策定に向けた議論を踏まえつつ、それぞれの成長産業の集積に向けたアクションプランを2024年度内に策定すべく、検討に着手します。
- 県を挙げた取組とするために、本ビジョンの狙いや意義について対外的な周知に取り組んでいきます。

担当者	成長産業推進課 中尾・大原
連絡先	073-441-2354

(別紙)

わかやま成長産業開拓ビジョン検討会

委員名簿

(敬称略、五十音順)

※2024年3月時点

(座長)	岸本 周平	和歌山県知事
	杉山 正和	東京大学先端科学技術研究センター 所長
	竹田 純久	和歌山県商工会議所連合会 会長
	中須賀 真一	東京大学大学院工学系研究科 教授
	中根 弓佳	サイボウズ株式会社 執行役員人事本部長
	原口 裕之	株式会社紀陽銀行 取締役頭取
	原田 文代	株式会社日本政策投資銀行 常務執行役員
	松岡 真宏	フロンティア・マネジメント株式会社 代表取締役共同社長執行役員
	宮井 真千子	森永製菓株式会社 取締役常務執行役員

検討会開催実績

第1回 (2023年11月14日)

- 検討会設置の背景等
- 成長産業の検討

第2回 (2024年1月10日)

- 追加論点、成長産業候補等
- 企業からのヒアリング
(ENEOS株式会社、関西電力株式会社、スペースワン株式会社)
- ビジョン骨子案

第3回 (2024年3月26日)

- 追加論点
- ビジョン案